

ワイヤレスマイクロホン

取扱説明書

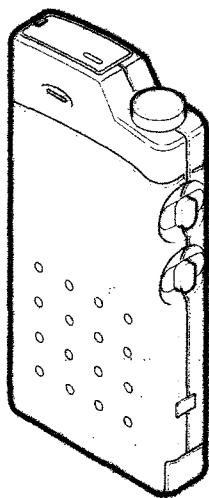
品番 **WX-T8400**

このたびは、ワイヤレスマイクロホンをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

保証書別添付



上手に使うって上手に節電

もくじ

はじめに	2
■商品概要	2
■付属品をご確認ください	2
安全上のご注意	2
使用上のお願い	3
上手にお使いいただくために	3
各部の名前と働き	4
周波数設定のしかた	5
■周波数を設定する	5
■グループについて	5
充電式電池・乾電池の装着のしかた	6
■充電式電池を装着する	6
■乾電池を装着する	6
仕様	7
保証とアフターサービス	裏表紙

はじめに

■商品概要

本機は、800 MHz帯を採用したブレストーク型ワイヤレスマイクロホンです。2つのトークボタン(A,B)により、2系統の音声を出力することができます。また、外部マイクジャックにタイピンマイクを接続することにより、タイピン型ワイヤレスマイクロホンとしてもご使用になれます。

電源は、単4形アルカリ乾電池(2本)と充電電池パック(別売品)の2種類が使用できます。

■付属品をご確認ください

チャンネル設定用小型ドライバー	1	取扱説明書(本書)	1
ハンドストラップ	1	保証書	1

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
下記は絵表示の一例です。



* このような絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。



警告

■分解しない、改造しない



火災や感電の原因となります。

分解禁止

●修理や点検は、販売店にご連絡ください。



注意

■電池は極性(プラス⊕とマイナス⊖)を正しく入れる



火災や感電の原因となります。

使用上のお願い

技術基準適合証明ラベルについて

本機は電波法で規定される技術基準適合証明品です。機器1台1台にその証明番号(証明ラベル)が貼ってあります。みだりに剥がしたり損傷のないようにご使用願います。

取り扱いはていねいに

落としたり、物に当たったりしないでください。



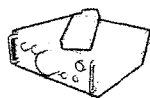
水は禁物

水に濡れた場合は、すぐに乾いた布でふいてください。



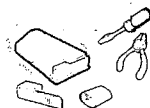
放置しない

アンプの上など、温度の高いところや湿度の高いところには置かないでください。



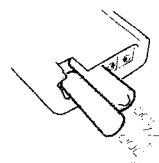
違法改造の禁止

改造することは法律で禁止されています。本機を分解したり、内部の部品に触ったりしないでください。



使用後は

長時間(2週間以上)使用しないときは、乾電池を取り出してください。



乾電池は正しく使う

乾電池は使い方を誤ると、電池の液漏れで商品が腐食したり、電池が破裂する恐れがあります。充電、ショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。



上手にお使いいただくために

マイクと口との距離

・内蔵マイク使用時

マイクは口から2~5 cm離してご使用ください。明瞭な音を再生します。マイクに大きな音が連続的に入ると、音がひずみます。

・タイピンマイク使用時

マイク部はマイククリップでネクタイや襟などに止めてください。止める位置はできるだけ口元に近い方が、より明瞭な音質が得られます。

ハウリングについて

本機をせまい室内でしかもスピーカーの近くで使用した場合にはハウリングをおこすことがあります。その場合は受信機のボリュームをしばらく、マイクの使用位置を移動してください。

マイクどうしは50 cm以上離してください

近づけすぎると混信します。

雑音のない、きれいな音で聞くには

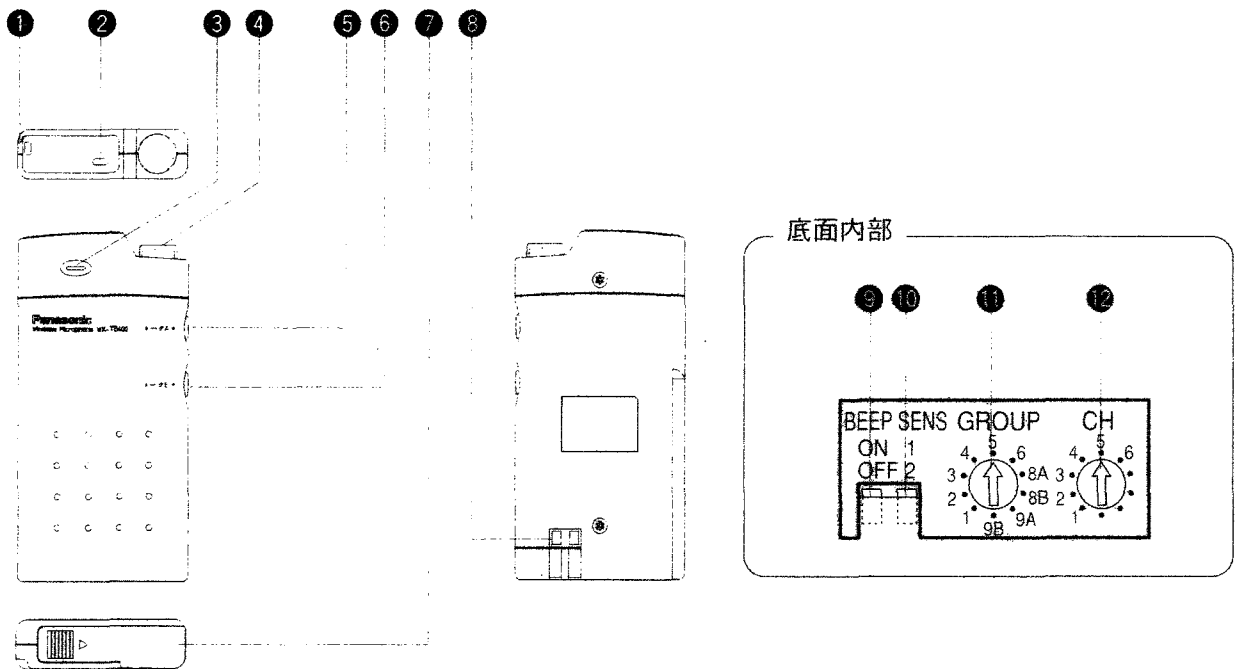
ワイヤレスアンテナとの距離は、屋外で約60 m、屋内で約30 mまで離してご使用になれます。受信機のフィールド選択スイッチは「標準」、アンテナ感度スイッチは「0 dB」のとき、雑音が多いときは、次の点にご注意ください。

- ・極力ワイヤレスアンテナに近づけてご使用ください。そのときの距離は、2~10 mにしてください。なお、ワイヤレスアンテナから2 m以内に近づきますと、使用していないチャンネルへの飛び込みや混信など、受信機が誤動作することがあります。
- ・受信機やワイヤレスアンテナは、デジタル機器や高周波雑音のでる機器などからできるだけ離して設置してください。5 m以上

本体の収納について

タイピンマイク使用時は、本体をスポンのポケットなどに入れてご使用ください。ポケットに金属物等が入っていると、電波が弱くなり雑音が発生することがありますのでご注意ください。

各部の名前と働き



① ハンドストラップ用穴

② 電源表示灯(赤)

トークボタン(A,B)を押すと電源が入り、点

灯します。点滅する場合は、乾電池の交換または充電電池パックの充電を行ってください。

③ マイクロホン音孔

この孔に向かって話します。

④ 外部マイクジャック

別売の接話マイク等を接続します。使用時は、カバーを外してください。

⑤ トークボタンA [トークA]

このボタンを押しながら話します。

⑥ トークボタンB [トークB]

このボタンを押しながら話します。

⑦ 電池カバー

乾電池または充電電池パックを装着する場合および周波数設定を行う場合にこのカバーを外します。

⑧ 充電端子

充電電池パック WX-BH500(別売品)を装着した場合です。

⑨ トークB確認音設定スイッチ [BEEP]

トークB使用時の確認音を設定します。

ON : トークBボタンを押すと確認音が鳴ります。

OFF : 確認音は鳴りません。

⑩ マイク感度切換スイッチ [SENS]

使用するマイクロホンにより以下のように切り換えます。

SENS1 : 本体内蔵マイク、接話マイクを使用する場合

SENS2 : タイピンマイクを使用する場合

⑪ グループスイッチ [GROUP]

周波数のグループを設定するスイッチです。

⑫ チャンネルスイッチ [CH]

周波数のチャンネルを設定するスイッチです。

メモ

● トークボタン(A,B)の動作について

ワイヤレス受信機の音声出力先がある建物の1階をトークA、2階をトークBに設定してある場合、トークボタン(A,B)を押すと以下のような動作になります。

トークボタンAを押したまま話す場合 : 1階に放送されます

トークボタンBを押したまま話す場合 : 2階に放送されます

● 外部マイクジャックとトークボタン(A,B)の関係について

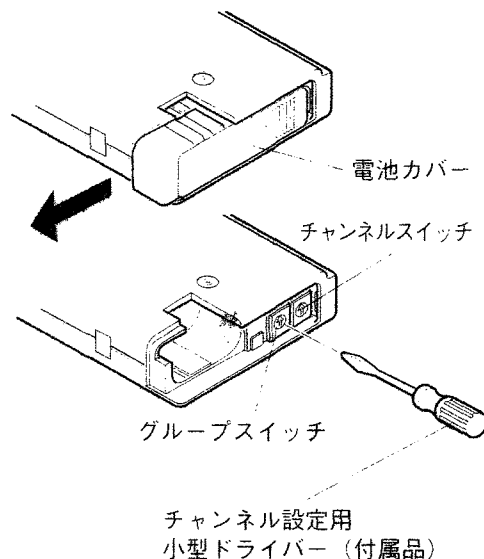
外部マイクジャック	トークボタン(A,B)の動作
未接続	ボタンを押している間、電源が「ON」になります
接続	1回押すと電源が「ON」になり、再度押すと「OFF」になります

周波数設定のしかた

- 本機とワイヤレス受信機 WX-R8600(別売品)は、同じ周波数に設定してください。
- 同時に使用するマイクは、グループを全て同じにし、チャンネルは全て違うチャンネルに設定してください。

■周波数を設定する

- 1 電池カバーを外し、電池を取り出す
- 2 グループを設定する
チャンネル設定用小型ドライバーを使い、グループスイッチの「0」を受信機のグループと同じ数字にあわせませ
- 3 チャンネルを設定する
チャンネル設定用小型ドライバーを使い、チャンネルスイッチの「0」を受信機のチャンネルと同じ数字にあわせませ。チャンネル1~6以外の場所にあわせると、正常に動作しません。
- 4 電池を装着し、電池カバーを取り付ける



メモ

送信周波数表(⇒7ページ参照)にないグループ・チャンネルに設定すると正常に動作しません。この場合電源スイッチを「ON」にすると、電源表示灯(赤)は早い点滅をします。そのままの状態にしますと、乾電池は消耗しますのでご注意ください。

■グループについて

- 同一場所で、複数のマイクを同時に使用する場合は
1つのグループに統一します。(グループ1~6の中から1つのグループを選びます。)
・グループ1~4の中から1つのグループを選んでシステムを組めば、最大6波まで使用できます。
・グループ5は5波、グループ6は1波使用できます。
- Panasonic拡声ワイヤレスシステム(WX-4000シリーズ)と同一空間で使用する場合は
本ワイヤレスシステムとWX-4000シリーズを、1つのグループに統一します。
・たとえばグループ1を使用する場合、チャンネル1~3をWX-4000シリーズに、チャンネル4~6を本ワイヤレスシステムに設定します。
・WX-4000シリーズをグループ1に設定し、本ワイヤレスシステムをグループ2に設定して使用することはできません。
・また、WX-4000シリーズはトーン周波数が異なるため、ワイヤレス受信機 WX-R8600で受信することはできません。
- グループ8A,8B,9A,9Bを使用する場合は
ワイヤレス受信機 WX-R8600を2台使用し、グループ8A,8B,9A,9Bを使用することにより、7~12波使用することができます。この場合、次の点にご注意ください。
・Panasonic拡声ワイヤレスシステム(WX-4000シリーズ)と同一空間では使用できません。
・8Aと8B、9Aと9Bを組み合わせて使用します。8Aと9B、8Bと9B等の組み合わせでは使用できません。
・7~12波の運用では、受信機内部のせまいエリアモードで動作しますので、本機とアンテナの距離を、使用範囲最大距離の1/2以下でご使用ください。

充電式電池・乾電池の装着のしかた

- 充電式電池は、必ず専用の充電電池パック WX-BH500(別売品)をご使用ください。
- 乾電池は、単4形アルカリ乾電池をご使用ください。

■ 充電式電池を装着する

1 電池カバーを外す

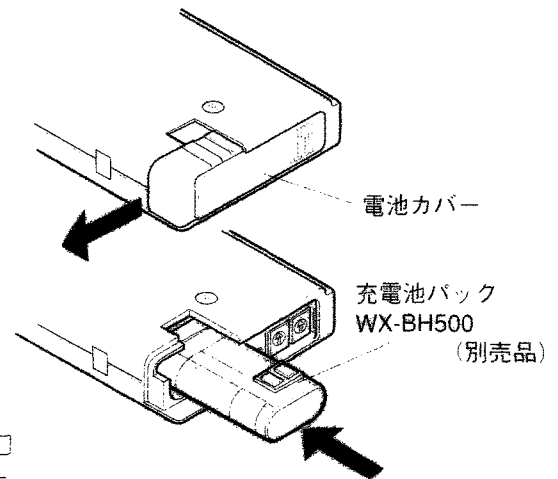
2 充電電池パックを装着する

専用の充電電池パックを装着します。

3 電池カバーを取り付ける

4 充電するときは

専用の充電器 WX-BC600(別売品)のマイク(受信機 差込口)に充電部を下にして入れます。約8時間で充電が完了します。詳しくは、充電器の取扱説明書をご覧ください。





充電について

- ・ 充電は、できる限りワイヤレスマイクの電源表示灯(赤)が点滅してから行ってください。点滅前の充電を繰り返すと、ワイヤレスマイクの使用時間が短くなる場合があります。(メモリー効果)
- ・ メモリー効果が発生したら、ワイヤレスマイクの電源表示灯(赤)が点滅するまで使用してから充電してください。
- ・ 初めて使用する場合や、長い間(1カ月以上)使用していなかった場合は、必ず充電を行ってから使用してください。
- ・ 電源表示灯(赤)が点灯していても、電池が放電しきる直前に電波の到達距離が短くなる場合があります。そのようなときは、早めに充電を行ってください。

■ 乾電池を装着する

1 電池カバーを外す

2 乾電池を装着する

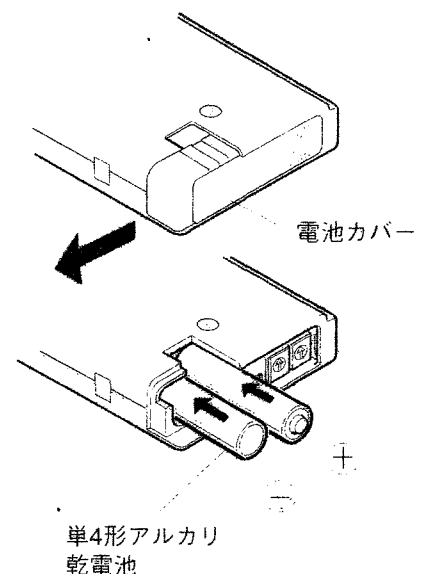
単4形アルカリ乾電池2本を、  の向きを間違えないように装着します。

3 電池カバーを取り付ける

4 乾電池の確認をする

トークボタンを押し、電源表示灯(赤)が点灯することを確認します。点滅する場合は、2本とも新品の乾電池に交換してください。

※ 乾電池を交換するときは、必ず2本同時に行ってください。



仕様

電波形式	60KF3E
送信周波数	806.125 MHz ~ 809.750 MHz (125 kHz間隔 30波) 中1波
発振方式	水晶制御PLLシンセサイザ方式
変調方式	リアクタンス変調
空中線電力	3 mW
アンテナ	内蔵ループアンテナ
変調感度	±5 kHzFM (内蔵マイク SENS:1 102 dBSPL 1 kHzにて)
トーン周波数	トークA: 32.736 kHz トークB: 32.800 kHz
内蔵マイク	無指向性エレクトレットコンデンサマイクロホン
外部マイク入力	SENS1: -34 dBV SENS2: -44 dBV (±5 kHzFM 1 kHzにて)
周波数特性	120 Hz ~ 10 kHz (1 kHz基準 50 μsecエンファシス)
最大入力音圧	126 dBSPL (内蔵マイク SENS:1)
入力等価雑音	38 dBSPL以下 (Aカーブ)
使用電池	充電電池パック WX-BH500 ×1(2.4 V) または 単4形乾電池(LR03) ×2(3 V)
消費電流	30 mA (充電電池パック使用時)
電池寿命	約15時間 (充電電池パック常温20 %使用率時)
使用温度範囲	0° C ~ +40° C
寸法	56 (幅) × 112.5 (長さ) × 16 (厚さ) mm (突起部含まず)
質量	約90 g (充電電池パック含む)
仕上げ	アドバンスブルーメタリック色樹脂 (マンセル5PB2/1近似色)

●送信周波数表

周波数(MHz)	グループ									
	1	2	3	4	5	6	8		9	
							A	B	A	B
806.125	B11						B8A1			
806.250		B21							B9A1	
806.375	B12									
806.500		B22					B8A2			
806.625			B31						B9A2	
806.750				B41			B8A3			
806.875			B32						B9A3	
807.000		B23								
807.125	B13						B8A4			
807.250						B61			B9A4	
807.375			B33				B8A5			
807.500				B42					B9A5	
807.625					B51					
807.750	B14						B8A6			
807.875		B24							B9A6	
808.000				B43				B8B1		
808.125					B52					B9B1
808.250			B34							
808.375					B53			B8B2		
808.500		B25								B9B2
808.625			B35					B8B3		
808.750					B54					B9B3
808.875		B26								
809.000	B15							B8B4		
809.125				B44						B9B4
809.250			B36					B8B5		
809.375				B45						B9B5
809.500	B16									
809.625					B55			B8B6		
809.750				B46						B9B6

保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は、まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

■保証書(別添付)

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、よくお読みのと保管してください。

保証期間 お買い上げ日から1年間

■修理を依頼される時

まず電源を切ってから、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です)

お買い上げ年月日	年	月	日	品番	WX-T8400
販売店名					()

松下電器産業株式会社

松下通信工業株式会社 AVシステム事業部

〒224 横浜南都筑区佐江戸町600 ☎(045)932-1231(大代表)

BNd0297-1077

A8QA4617BN